

いきものみつけ

News.
Vol.6

発行:いきものみつけファーム滋賀推進協議会
電話:090-7966-2262 Fax:0748-68-0598

編集:事務局 竜王 住所:甲賀市土山町黒川
E-mail:ryuoh-mtm@maia.eone.ne.jp 平成26年9月20日発行



たわわな稲穂に感動・稲刈り

五月に田植えをした黒川圃場（甲賀市土山町）にて、九月十四日、子ども二十六名、保護者が十九名を迎え、稲刈りをしました。手で刈るのは、初めての子どもや大人もいました。

鎌を持って、小さい子ができるのかな？の不安もありましたが、ザクザクと手で稲を刈りました。地元の農家の方々に、指導を受けて、刈り取った稲わらをつくつかまとめて、『束ねる』作業が難しく、四苦八苦。昭和三十年代までのコン

バインが普及されるまではこれ子どもたちも一緒にしていたようです。今のコンバインでは稲を刈り取り、揉みを集めて、葉や茎をバラバラにして田んぼに蒔いていました。コンバイン（収穫・脱穀機）で行ったらアツという間ですが、なんとあのコンバインは300万円もするようですよ。



乾燥、貯蔵、モミすり、出荷となりますが、大半の農家の方が、JAさんをお願いし、一部が自分の家で乾燥機を持っている農家の方もおられるようです。稲刈りのあとは、広くなった田んぼを走ったのは気持ちよかったですね。そして、いきもの観察会、この時期が一番多かったのがトンボ（アキアカネ）で多くの種類を見つけました。アキアカネは静かになった田んぼに産卵してくるようです。トンボやカマキリ、バッタ、イナゴもたくさん見つけました。稲が実っている時期は、稲穂をスズメやネズミが狙い、タカやトンビはスズメやネズミを狙い、トビムシは枯れた稲の葉を食べます。いきものの「食べる



翌日一五日、日野町小野圃場でも開催しました。人数が少なかったため、子どもたちは特別にコンバインに乗せていただき、機械での稲刈り体験をさせていただきました。

日野圃場でも開催



集まったトンボやバッタを確認

食べられるの関係」が実りの秋にも盛んに行われているのです。

格別な味の おにぎい

お昼は秋空の元、ゴザを敷いておにぎりと豚汁を頂きました。調理は、いつもの「おむすびの会」のおばちゃんたち。

滋賀県が力を入れている

『みずかがみ』の新米。

稲刈りを子どもたちとして、

「私たちは自然の力を借りて

いきものも関わる自然の恵みを

いただいている」ことを実感し

た味わいでした。



お米 ものしりクイズ (JA全中「お米が実った」より引用)

Q1. 1本の稲穂から、およそ何粒のお米がとれるでしょうか

- A. 約150粒 B. 約20粒 C. 約70粒

Q2. 田んぼは何をふせぐでしょうか

- A. 風を防ぐ B. 地震を防ぐ C. 水害を防ぐ

Q3. 田んぼに水をはると土はどうなるでしょうか

- A. 栄養が失われる B. つぶが細くなる C. 有害生物が死んで土が豊かになる

Q4. 田んぼが水をきれいにする理由は?

- A. 土の層が水をこすから B. 苗が水の汚れを吸い上げるから
C. 田に住む生きものが害虫を食べるから

Q5. 日本の中で米の生産量が一番多い県は?

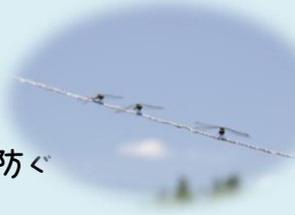
- A. 新潟県 B. 秋田県 C. 福島県

クイズ答え

Q1 : C Q4 : A

Q2 : C Q5 : A

Q3 : C



★★稲刈りの感想(アンケートから)★★

【子ども】

- ・初めての稲刈りでした。すごく稲があり、楽しかった(小5)
- ・稲を刈るのは大変だったけど、とても楽しかった(小3)
- ・稲刈りをするのは大変でした。
- ・農家の方たちはすごいと思いました(小5)
- ・稲にクモがついていたけど、楽しかった(小5)
- ・初めての稲刈りで緊張したけど、楽しかったです。心に残りました、またしたいです(小5)
- ・むずかしかった(幼児)
- ・稲を刈ったり結んだり普段できない 体験ができて楽しかったです(小5)

【保護者】

- ・初めての稲刈りで、鎌を使うのも初めてでしたが、一生懸命している姿を見て参加して良かったです。その後の虫取りも時間を忘れて親子で熱中していました。貴重な体験ができてありがとうございました。
- ・親子で初めて稲刈りを体験させていただきました。農家の方たちの大変さを実感しました。とてもいい体験でした。
- ・初めての稲刈りでも貴重な体験をさせていただきました。楽しかったです。
- ・米の収穫の大きさがわかり、米一粒一粒のありがたさがわかりました。親切に教えていただき、感謝しています。



見つけたいきもの

河瀬メモより



◎トンボ類: “赤とんぼ”ことアキアカネ 30(写真下)、

ナツアカネ28、オシメトンボ28、ミヤマアカネ18

オオシオカラトンボ28、シオカラトンボ18、

ウスバキトンボ 10+、オニヤンマ18、

ハグロトンボ28

◎その他の昆虫: クルマバッタモドキ3、

コバネイナゴ 50+ (写真上)

ショウリョウバッタ 10

ツユムシ類、エンマコウロギ、オオカマキリ、コオイムシ

◎その他の動物: トノサマガエル 10、アカハライモリ1(目撃)

サワガミ3(目撃)

カワムツ 10+(目撃)

番外: 当日朝 黒滝ではアキアカネの群れ500が山から下りてきた大群として目撃しました。

